

【表紙】

【提出書類】

臨時報告書

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

2024年11月27日

【会社名】

大同特殊鋼株式会社

【英訳名】

Daido Steel Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】

代表取締役社長 清水 哲也

【本店の所在の場所】

名古屋市東区東桜一丁目1番10号

【電話番号】

052(963)7523

【事務連絡者氏名】

経理部長 斉藤 幹郎

【最寄りの連絡場所】

東京都港区港南一丁目6番35号 東京本社

【電話番号】

03(5495)1253

【事務連絡者氏名】

東京総務室長 丸山 直希

【縦覧に供する場所】

大同特殊鋼株式会社東京本社

(東京都港区港南一丁目6番35号)

大同特殊鋼株式会社大阪支店

(大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所

(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2024年11月27日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、2026中期経営計画の方針に基づき、政策保有株式の縮減による資産効率の向上を図るため、保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2025年3月期の個別決算において、特別利益として投資有価証券売却益を90億円計上する見込みであります。投資有価証券売却益は、現在の当該有価証券の株価から算出した見込額であり、相場状況により変動する場合があります。

なお、当社グループは国際会計基準（IFRS）を導入しており、連結決算において当該事象による当期利益への影響はありません。